



在宅医療への想い

先日、知り合いの医師からの紹介で、病院勤務の先生と面談をするこ
とになりました。千例を
超える外科手術をされて
いる先生です。在宅医療
で医院の立ち上げをした
とのことでした。



松原 清二 医師
在宅療養支援診療所「まつばら
ホームクリニック」院長
総合内科専門医・循環器内科医
・日本循環器学会専門医
・日本内科学会認定医
・認知症サポート医

その先生と、「なぜ在宅医療なのかを話してい
るうちに、今の私自身の在宅医療に対する想いや
開院当初の想いが鮮明になつてきました。
私が勤務医をしていたとき、地域の急性期医療
の担い手である大学病院や都立病院では、ご高
齢の方の再入院が目立っていました。誤嚥性肺炎や
心不全の繰り返しが多く見られました。また、ご入
院されると興奮が強くな

り、点滴などを外すケ
スも目立ちます。そこ
治療継続のために体
制せざるを得なくなり
それが長い期間になれば
なるほど、自力で食へ
歩く、何かを見て笑う
などが出来なくなる方
たくさん見えました。
病気は良くなるけどそ
の人のらしさが失われ
く……。私たち医師、
師など病棟スタッフは、
そのことへの残念な気
ちでいっぱいでした。

その人らしい生活を送
るために、できるだけ
自宅で過ごせないだろ
か。病院と同等の医療
は言わないまでも、点
治療や酸素療法、人工
吸器管理などが出来ない

【まつばらホームクリニック】
☎ 042-439-1250
西東京市東町 4-14-18-2F
(訪問中のため不在が多い)
■電話対応 : 午前 9:00 ~ 午後 6:00
■定休日 : 土日 (祝日は診療)
■訪問地域 : 西東京市全域、東久留米・
新座・練馬の一部

まつばらホームクリニック